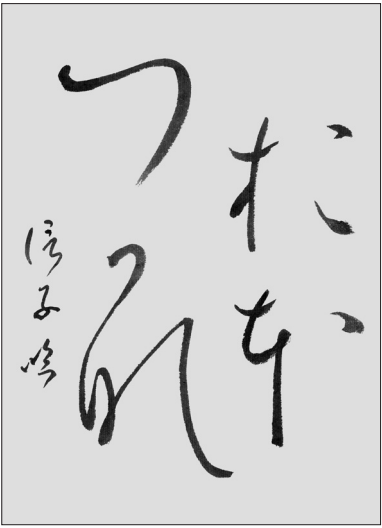


# 9月号 選択毛筆・書式特別優秀表彰作品

仮名入門（四段）  
空間のとらえ方適切で安定の作



鳥居 信子

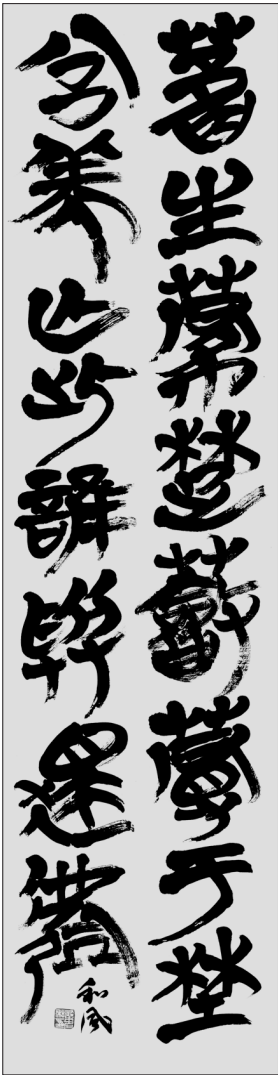
書式・毛筆（七段）  
配置を意識し、潤渾表現も見事な品の良い作



大村 洋子

漢字（八段）

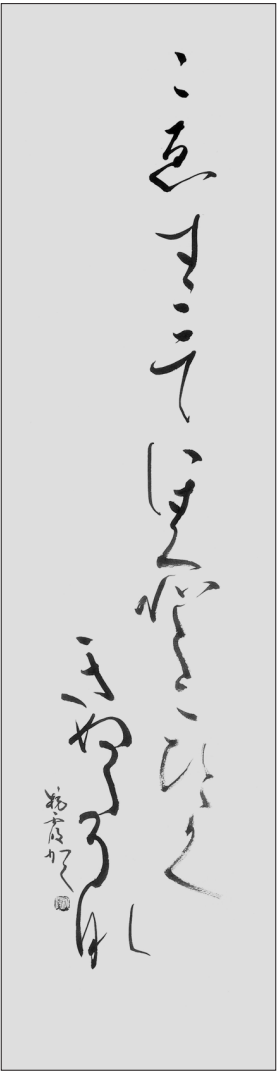
楚国の篆書の特徴をよく捉え力強く活き活きと書けた、大小潤渾軽重も見事で好い作品



桑名 和子

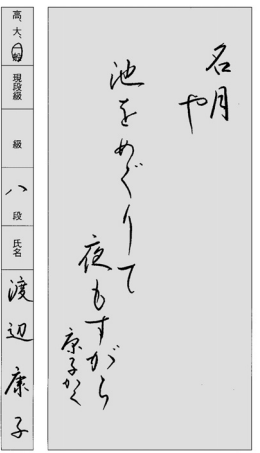
仮名（八段）

意図をしっかりと持ち持って書く秀作



杉山 桃霞

書式・硬筆（八段）  
行間や大小のバランスが程良く整った作



渡辺 康子

## 9月号 規定毛筆特別優秀表彰作品

漢字仮名交じり書（四段）  
造像記の書風をよく生かし秀逸



山崎 来禽